

5月14日 金曜日2004年  
(平成16年)PM11:00

写真=五輪出場を決め、カラーテープで祝福される日本女子チーム (切り込み写真) 抱き合って喜ぶ栗原 (共同)

東洋の魔女復活ノライバル韓国に完勝

# 日本

## 女子バレー

# 五輪制覇

女子バレーアテネ五輪最終予選

◆14日◆東京体育館  
日本は韓国に3対0でストレート勝ちし、96年アトランタ大会以来、2大会ぶりの五輪出場を決めた。8チームが参加している最終予選で日本は5戦全勝で4位以内を確保し、2試合を残して出場権を確定させた。

第1セット序盤は動きが硬く、韓国にリードを許した。だが、大友の移動攻撃でリズムをつかみ、途中出場した佐々木が強打を次々に決めて先取。第2セット以降は竹下が自在のトスワークで攻撃を組み立て、揺さぶった。相手の守りを混乱させた。韓国は浮足立ち、持ち味の粘り強さを発揮できなかった。

日本の球技でアテネ五輪出場権を獲得したのは、サッカー男女、野球、ソフトボール、バスケットボール女子、ホッケー女子に次いで7チーム目。これまで最多だった6チームを上回る史上最多となった。7チームのうち、5チームは女子が占める。

